

平成 22 年 1 月 13 日

各 位

会社名 アルテック株式会社
代表者名 代表取締役社長 加畑 洋
(コード番号 9972 東証第一部)
問合せ先 取締役(社長室長 兼 経営企画室長) 星野 幸広
(TEL : 03 - 5363 - 0922)

特別損失の発生および平成 21 年 11 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、特別損失を計上するとともに、平成 21 年 6 月 29 日に公表した平成 21 年 11 月期（平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日）通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生および内容について（平成 21 年 9 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日）

(1) クレーム損失計上について

当社が過年度に販売いたしました特定の機械に不具合が発生し、クレームを受けたことから、将来にわたる損失を最小限に止めるための対策を講じるため、当第 4 四半期（第 3 四半期累計期間計上分は除く）にその対策費用見積額として 143 百万円を特別損失として計上することといたしました。

(2) 投資有価証券評価損および関係会社株式評価損計上について

当社および当社グループが保有する投資有価証券および関係会社株式について、実質価額が著しく下落しその回復可能性があるとは認められないものについては減損処理を行い、連結では投資有価証券評価損 33 百万円、個別では投資有価証券評価損 3 百万円および関係会社株式評価損 27 百万円を計上することといたしました。

2. 連結業績予想の修正 通期（平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	25,000	860	500	△500	△26円19銭
今回修正予想（B）	22,182	536	238	△971	△50円88銭
増減額（B－A）	△2,817	△323	△261	△471	－
増減率（％）	△11.3	△37.6	△52.3	－	－
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 11 月期）	27,832	994	1,322	220	11円56銭

3. 個別業績予想の修正 通期（平成 20 年 12 月 1 日～平成 21 年 11 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	23,000	140	100	△700	△36円66銭
今回修正予想（B）	17,572	△381	△294	△1,379	△72円27銭
増減額（B－A）	△5,427	△521	△394	△679	－
増減率（％）	△23.6	－	－	－	－
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 11 月期）	18,803	374	501	△594	△31円12銭

4. 修正の理由

（1）連結業績

通期連結業績予想につきましては、米国の金融不安に端を発した景気の後退に一部持ち直しの兆しが見え始めたものの世界的な金融不安の影響は依然大きく、企業収益は大幅に悪化し、設備や雇用の過剰感は解消せず、景気の低迷が続く厳しい状況にありました。

このような市場環境の下、当社グループの海外の主力事業である製造事業においては概ね好調に推移したものの、国内の主力事業である卸売事業においては、景気低迷の影響を受け大型機械販売が苦戦したこと等により、売上高は前回予想を下回り 22,182 百万円となる見込みであります。

営業損益につきましては、両事業とも販売費及び一般管理費等のコスト削減に努めてまいりましたが、売上高減少の影響を吸収するに至らなかったことに加え、「棚卸資産の評価に関する会計基準」が適用されたことに伴い、たな卸資産について評価基準の見直しを行い、簿価切り下げを行ったこと等により前回予想を下回り 536 百万円となる見込みであります。

当期純損益につきましては、第 3 四半期までに計上しておりました特別損失に加え、上記「1. 特別損失の発生および内容について」に記載しております特別損失を計上いたします。また、平成 21 年 11 月期の業績見込みを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討いたしました結果、繰延税金資産の一部取り崩しによる法人税等調整額が増加する見込みでありま

す。以上の結果、当期純損益は前回予想を下回り 971 百万円の損失となる見込みであります。

(2) 個別業績

個別業績につきましても連結とほぼ同様であります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき算出しております。

実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上